

- 問1 平安時代末期の東北地方において、産出される金や北方貿易による経済力を背景に、平泉を中心に独自の文化を栄えさせた一族の名前と、その拠点となった地名の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 北条氏と小田原 2. 奥州藤原氏と平泉 3. 平氏と六波羅 4. 源氏と鎌倉
- 
- 問2 平安時代に紫式部によって執筆され、唐などの中国文化をもとに日本の生活や感情に合わせて発展した文化を代表する長編小説として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 徒然草 2. 枕草子 3. 源氏物語 4. 平家物語
- 
- 問3 平安時代後期に白河上皇が始めた、天皇が位を譲った後も上皇（太上天皇）として、摂政や関白の力を抑えながら政治の実権を握る形態を何とよいか、名称を答えなさい。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. 摂関政治 2. 院政 3. 親政 4. 武家政治
- 
- 問4 平安時代の政治家である藤原実資の日記には、藤原道長が「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも なしと思えば」と詠んだ和歌が記されています。このように、満月を自分の権力に例えるほどの全盛期を迎えた藤原氏の時代背景の中で成立した、王朝文化を代表する作品はどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 風土記 2. 平家物語 3. お伽草子 4. 源氏物語
- 
- 問5 平安時代初期の仏教は、奈良時代の仏教が政治に深く関わったことへの反省から、人里離れた山奥に寺院を建立して厳しい修行を行うという特徴を持っていました。この時期に、現在の和歌山県にある高野山に金剛峯寺を建て、真言宗を広めた人物は誰ですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 聖徳太子 2. 鑑真 3. 空海 4. 最澄
- 
- 問6 平安時代の政治において、藤原氏による摂関政治が全盛期を迎えていた時期の社会背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この時期には、1053年に建立された平等院鳳凰堂に代表されるような、極楽浄土を願う信仰も広まりました。 (2019年 滋賀県公立入試 類似)
1. 大陸文化の影響を消化し、かな文字による文学や日本独自の美意識が反映された文化が発展した。 2. 遣唐使を通じて唐の進んだ制度や仏教文化を積極的に取り入れ、国際色豊かな文化が形成された。 3. 武士が政治の実権を握り、素朴で力強い文化が東国を中心に広まった。 4. 禅宗の影響を強く受け、水墨画や茶の湯などの簡素な美しさを尊ぶ文化が形成された。
- 
- 問7 現在の十円硬貨にもデザインされている、京都府宇治市に位置する平安時代の建築物の特徴を正しく説明したものはどれか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 二重の屋根を持つ金堂や五重塔が配置され、飛鳥時代の様式を伝える世界最古の木造建築物として知られている。 2. 漆塗りの上に金箔を貼り巡らせた三層の楼閣建築で、庭園には全国の守護大名から献上された石が配置されている。 3. 池の中央に建てられた阿弥陀堂を中心とし、左右に翼廊、背後に尾廊を持つ、左右対称の華麗な姿をしている。 4. 急な斜面に突き出すように建てられた「舞台造」が特徴で、重厚な瓦屋根と巨大な柱で支えられている。
- 
- 問8 院政が行われていた時期、有力な寺院は広大な荘園を領有し、経済力を背景に独自の武力を持つようになりました。当時の有力者が「思い通りにならないもの」の一つとして挙げた、この武装した集団の名称と、その活動内容の説明として正しいものを次の中から選びなさい。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 「僧兵」と呼ばれ、延暦寺などの大寺院を拠点に、神木や神輿を担いで朝廷に無理な要求を突きつける「強訴」を行った。 2. 「悪党」と呼ばれ、幕府の支配に従わずに荘園領主の年貢納入を妨げるなど、社会秩序を乱す行動をとった。 3. 「足軽」と呼ばれ、特定の拠点は持たず、集団で行動して戦場での放火や略奪を主な活動とした。 4. 「武士」と呼ばれ、上皇の身辺を警護する「北面の武士」として組織され、朝廷の軍事力を支えた。
- 
- 問9 平清盛が最高官職に就任したのち、さらに強力な政治的権限を獲得するために用いた手法の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 征夷大將軍の称号を得て独自の武家政権を樹立した。 2. 全国の地頭から年貢を徴収する権利を独占し、経済的基盤を固めた。 3. 自分の娘を天皇のきさきにし、天皇家の親戚となることで権力を強めた。 4. 院政を行う上皇を排除し、すべての貴族を自らの家臣にした。
- 
- 問10 日本の平安時代中期から後期における世界情勢について、当時の中国大陆の状況を説明した文として正しいものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 律令制度を完成させた唐が、東アジアの広い範囲を支配していた。 2. 漢が滅んだ後、魏・呉・蜀の三つの国が争う時代であった。 3. チンギス・ハーンがモンゴル帝国を築き、元が中国を支配した。 4. 唐が滅んだ後の分裂状態を解消し、宋が中国を統一した。
- 
- 問11 平安時代の政治の変遷を示す資料において、藤原道長や頼通の時代から約100年後の状況として、白河・鳥羽・後白河の3名に共通する、政治の実権を握る上での立場を何とよいか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. 関白 2. 執権 3. 將軍 4. 上皇
- 
- 問12 日本の有形文化財の分類において、奈良県の東大寺の大仏と並び、東北地方の代表的な歴史的建造物として岩手県に現存する中尊寺金色堂があります。この建物を建立し、本拠地である平泉を拠点として12世紀に三代にわたって繁栄した一族を選んでください。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. 平氏 2. 北条氏 3. 奥州藤原氏 4. 太宰府の官人
- 
- 問13 12世紀後半、平清盛を中心とする平氏政権から、源頼朝による鎌倉幕府へと権力が移行した背景や仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 平氏は天皇を退位させて自ら天皇の座に就こうとしたが、源頼朝が朝廷の伝統を守るために立ち上がり、全国の貴族から熱烈な支持を得て勝利した。 2. 平氏は貴族のような官位を得ることに注力して地方武士の不満を招いたが、源頼朝は守護・地頭の設置を認めさせるなど武士の権利を守る仕組みを整えた。 3. 平氏は保元・平治の乱の直後に鎌倉幕府を開いたが、承久の乱で敗北したため、源氏が新たに征夷大將軍となって幕府を引き継いだ。 4. 平清盛は日宋貿易を独占して地方武士を支配したが、源頼朝は平将門の乱の際に確立された「公事」の制度を用いて武士の支持を集めた。